

バスラ日誌 (6月21日) -148号-

1 J2 ASC 伍長・兵長の職務について

私が机をもらって勤務しているJ2ASCには、伍長・兵長が男女併せて約6名ほどいる。彼らは、普段ウオッチキーパー(当直)として勤務したり、重要度のあまり高くないレポート(分析、評価資料)を作成している。彼らの職務をみて違和感を感じていなかったが、ふと自衛隊の陸士の職務内容を覗いてみると、自衛隊の陸士と比較して彼らが高度な職務を遂行していることに気付いた。(もちろん自衛隊の陸士も戦闘員として高度な技能、技術を有しているが...)まず、司令部要員として特に情報正面において陸士が勤務していることは、ほとんど聞いたことが無い。部隊においても、2科、2係に陸士を配置してそれなりに責任のある仕事を持たせているということは寡聞であろう。おそらく、英軍が伍長・兵長にもある程度高度な職務を付与しているのも、情報職種として必要な人材を育成するには、時間を要するからであろう。また、それは情報という職種の特性によるものかもしれない。J2担当のLOとして、情報の処理には携わっていないが、情報資料を情報に転換しうる情報処理能力のある人材を育成するには、それ相応のノウハウと時間がかかることと情報が重要な戦力の一つであることをJ2に在籍して感じている。軍曹になることが彼らの目下の悩みであるのは、自衛隊と同じであるが...

2 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



スミッティLO日々業務報告(6月21日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし: Threat Level
2 特記事項	英支2科長等がキャンブスミッティを訪問、AMTG3S2・1QDGS2等と懇談を実施
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 R8沿いの不審物関連情報、キャンブスミッティに対するIDF攻撃事案関連情報、サマーワ市内等の治安情勢 デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 J2関連、J9関連、明日以降の豪軍支援要請関連、日豪親善行事関連、CME関連、PDCC関連等 (3) 各種ミーティング等 英豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 RANGE3:英軍(小火器) 0700~1700